

リサイクルショップ運営をしているため、所内ではさまざまな仕事がある。家庭内での洗い物や掃除が可能であればできる仕事です。多摩市民の方から寄付された洋服や日用雑貨をきれいにして店舗にならべることが基本である。それにふすいする値付けやチラシの配布などの仕事もある。そのなかで自分の得



意なことを作業にしてください。去年は2〜3週間のちいろばの実習を終えた男女1名ずつ計2名の利用者さんが入所しました。

リサイクルショップちいろばの家をご利用下さっている、お客様・関係者のみなさまあけましておめでとうございます。  
リサイクルショップちいろばの家は町の中のリサイクルショップとは違い、リサイクルショップのお店の一面と就労支援B型施設という二面をもっています。じみちに長いこと運営して、ちいろばは今年の10月で37年目になろうとしています。

**新年**  
**あけましておめでとうございます**



発行元  
特定非営利活動法人ちいろば  
206-0003  
東京都多摩市東寺方1-16-3  
リサイクルショップちいろばの家  
042-372-3015  
<https://www.chiiroba.tokyo/>  
chiiroba@chiiroba.tokyo



**特集 LGBTQ+ のこと**  
**リリース 当事者の声**

ひとりのおもいが  
人々の心をうごかす

「パートナーシップ制度について」Ⅲ 亜里紗  
昨年4月の大卒の日に、この制度を利用して、男性とパートナーになりました。  
私はセクシャルマイリティのLGBTQ+の中のGのゲイです。ゲイとは男性を愛する男性のことです。最近にはじめて少しづつ市民権を得てきましたが、まだまだ一般社会に於いては理解が広まっていないのが現状です。  
私の場合、自分がゲイであることを思春期の頃に隣のクラスのハンサムな男の子を好きになったことで気づきました。ただ当時は現代のようにインターネットもスマホもなかった時代で、しかも狭い田舎町のことでしたから、情報収集が一切出来ず、ただ独りで悩んで苦しむばかりでした。本来なら甘言発の初恋の思い出のはずが、苦く辛い思い出しか残っていません。  
二十代になり、男性と交際するようになったり、初めての失恋の際に何日間も寝れなくなり、初めて精神科にかけり、うつ病と診断されました。〈亮亮〉

前回、就学時健診に反対の市民運動について書きましたが容易に変わることではなく、当時の有志たちは現実に考えたときに障害児が義務教育を終えたあとのことを考えたそうです。現在のように支援センターもなかったのが有志たちが障害児(者)たちの日中に集まれる「場所」と

「じいごと」を確保しなければと多摩市民の有志の方から古新聞やダンボールを各家庭に取りにいつて、それを活動資金に変えたそうです。つづく

文責 千種



暑い夏に汗かきかきダンボールあつめ

# スケジュール

## 1月 January

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
			初売り			回収日
8	9	10	11	12	13	14
	休み	回収日		回収日		回収日
15	16	17	18	19	20	21
		回収日		回収日		回収日
22	23	24	25	26	27	28
		回収日		回収日		回収日
29	30	31	2/1	2	3	4
		回収日		回収日		回収日

## 2月 February

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1/31	1	2	3	4
		回収日		回収日		回収日
5	6	7	8	9	10	11
		回収日		回収日		回収日
12	13	14	15	16	17	18
		回収日		回収日		回収日
19	20	21	22	23	24	25
		回収日		休み		回収日
26	27	28	3/1	2	3	4
		回収日		回収日		回収日

## 3月 March

日	月	火	水	木	金	土
26	27	2/28	1	2	3	4
		回収日		回収日		回収日
5	6	7	8	9	10	11
		回収日		回収日		回収日
12	13	14	15	16	17	18
		回収日		回収日		回収日
19	20	21	22	23	24	25
		回収日		回収日		回収日
26	27	28	29	30	31	4/1
		回収日		回収日		回収日

## サッカーの話 (かんご)

ぼくはサッカーを見ました。  
うれしかったです。  
ドイツがすばいしかったです。  
ドイツがすばいかったです。  
ドイツ 1-2、日本がきました。  
コスタリカ 0-1、まけました。  
スペイン 1-2、まけました。  
うれしかったです。  
2月券トーナメントは  
次号が予定してます。



T

## ご寄付ありがとうございました

● 回収件数 367 件  
● お持込件数 2774 件  
● 宅急便件数 12 件  
(2022年9月、  
2022年11月、3か月間累計)  
みなさまからいただいた、衣類・  
家庭雑貨・本・贈答品などはた  
いせつに使わせて頂きました。

寄付品の送り先  
〒206-0003  
東京都多摩市東寺方1-16-3  
ちいろばの家 まで。



## 地域で暮らすために

青少年福祉支援活動推進として

障がい者運動の活動(自分事として)をしてみましたが、自分にならない考え方や制度を自分に取り入れたいと思い、去年の9月から令和4年度東京都相談支援従事者初任者研修(コロナ過のためオンライン)を受講しました。3か月間で演習7日間ほか実習があった。さまざま専門用語もありとまどいしましたが自分も含め、当事者自身何ができて、何ができないのかを相談員として見極め、地域で暮らすためにその地域にどんな制度があるかを把握することが必要と学びました。千種(文責)

## 編集後記



それぞれの生活によって、見なくても生活がまわっている方がほとんどであるが、いまは自分の生活圏で問題が見えないだけであった生きていくうえで問題になることもあるだろう。  
千種(文責)